平成２４年度第２回美浜区公民館運営審議会議事録

１　会議の名称　　平成２４年度第２回美浜区公民館運営審議会
２　日　　時　　平成２５年３月１３日（水）午後２時～
３　場　　所　　稲浜公民館　本館　２階研修室
４　出 席 者　　（委　員）
池田謙司委員長、三村澄江副委員長、堀内孝次委員、蟹江将生委員
小椋政子委員、平野重雄委員、西村侑美子委員、伊藤緑委員、加瀬和子委員
（事務局）
塩瀬幕張西公民館長、 秋元磯辺公民館長、嶋野幸町公民館長、
田中高浜公民館長、山本打瀬公民館長、松戸稲浜公民館長（中核館）、
石井稲浜公民館副館長、中古稲浜公民館主査

５　議　　題
（１）　平成２４年度利用状況報告について
（２）　平成２４年度事業報告について
（３）　平成２５年度事業計画について
（４）　その他

６　議事の概要
議事の前に、委員の過半数出席により、本会議が成立していることを事務局より報告した。
議事録署名人については、順番により平野委員（磯辺）と伊藤委員（稲浜中）となる。

（１）平成２４年度各公民館の利用状況について
①公民館利用状況
②公民館図書室運営状況
資料に基づき中核公民館館長が説明する。

（２）平成２４年度事業報告について
資料に基づき中核公民館副館長及び各地区公民館館長が説明する。

（３）平成２５年度事業計画について
資料に基づき中核公民館副館長及び各地区公民館館長が説明する。

（４）その他
特に説明事項等なし。

７会議の経過
議題の審議

委員長　質問は議題(１)平成２４年度利用状況報告と、(２) 平成２４年度事業報告・
及び（３）平成２５年度事業計画の２回に分けて事務局から報告を求める。

事務局　会議の資料に沿って議題（１）を中核館（稲浜）が説明する。

委員長　議題（１）について意見、質問を求める。
委　員　図書室の毎月ごとの予算執行額は、多くの読書をする個人のレベルに近い。
公民館図書室の資料費については過去増額された経緯を持つが、次年度は増額の見通しはあるのか。
事務局　ほぼ今年度並みだと予想しています。
委　員　パソコン講座の講師については生涯学習センター派遣とプラムシックスと２つあるが、同じものなのか。
事務局　同じです。千葉市の全公民館に学習センターが協力して講師・機材の手配をしていますが、生涯学習センターが委託している民間の企業がプラムシックスです。
委　員　東京ガスなど最近の企業が地域貢献ということもあり、公民館の主催事業を通じ子ども達に最新の技術提供をすることは大変素晴らしいと思う。
こういった情報はどこから入手しているのか。
事務局　毎年３～４月頃に企業の方から環境科学として中核公民館の方へ郵送されてくるので、それを各地区館へ配布しており、その中で選考している現状です。
委　員　幸町運営懇談会でも非常に興味があるので、届いたら見せてもらいたい。
事務局　ご用意します。
委　員　磯辺公民館の「ふる布ぞうり作り教室」について対象が成人となっているが、今の若い人にぞうりと言っても理解されにくいのでは。
事務局　実際に参加された受講生は６０歳以上の方が多く、また、用途としてフロアー等、屋内での使用を目指しています。
委　員　幕西の陶芸教室は 30～40 年続いている人気講座だが、ここで学習した人はその後どうなるのか。
事務局　陶芸の主催事業は全部出席してもらう必要があり、その後陶芸サークルへ参加できる資格が生じる。そこで２年間活動して頂いた後は、多くの市民に陶芸施設を利用してもらう観点より卒業ということになる。
委　員　幸町公民館の中学生の料理教室は昨年度も行ったが、本年度はどういった趣旨で開催するのか。
事務局　小学生の料理教室は多いが、中学生対象となると少ない。昨年度は、学校行事と重なり受講者が少なかったが、次年度は十分考慮して再度行いたい。

事務局　お墓の話、葬送の話を主催講座の中で持ったが、千葉市民だと遺体を焼くの費用がいくら位かかる等、実際に聞かねば分からない話の内容で充実していた。

委員長　一年間やってその結果を翌年度に反映していければ良いと思う。各館とも特徴のある事業展開で、地域住民のニーズを還元したものだと考える。

他に何かご質問はありますか。

委　員　特にありません。

委員長　議題（４）その他事務局なにかありますか。

事務局　特にありません。

委員長　それでは、以上をもって平成２４年度第２回美浜区公民館運営審議会を終了します。
長時間ご苦労さまでした。

問合せ先

千葉市教育委員会生涯学習部稲浜公民館
ＴＥＬ：２４７－８５５５